

令和5年第1回(3月)大郷町議会定例会一般質問通告書

目 録

1. 石垣 正博 議員
 - 1) 山林の環境保全に努力を
 - 2) 本町における子育て支援の取り組みについて

2. 吉田 耕大 議員
 - 1) アスレチックパーク構想について
 - 2) かわまちづくり事業について
 - 3) 企業誘致について

3. 大友 三男 議員
 - 1) 人口増加対策について
 - 2) 財政状況について

4. 熱海 文義 議員
 - 1) 中粕川復興まちづくりについて
 - 2) (株) おおさと地域振興公社運営について
 - 3) 小・中学校の空気清浄機の設置について

5. 千葉 勇治 議員
 - 1) スマートスポーツパーク構想について
 - 2) 施政方針「大郷町総合計画」について

6. 和賀 直義 議員
 - 1) 施政方針より伺う
 - 2) 支え合い助け合う地域社会の構築について
 - 3) デジタルトランスフォーメーション推進の取り組みについて

7. 高橋 重信 議員
 - 1) スクールバス運行について
 - 2) けやき坂ガーデン団地の緊急避難路の建設を

| 通 告 要 旨 | 備 考 |
|--|---------------|
| <p>1. 山林の環境保全に努力を</p> <p>山林の所有者の高齢化、所有者不明などが増えており、環境悪化が進んでいる。国では令和元年度より森林環境譲与税を各自治体に配分し、森林の整備や木材利用の促進を図っていくよう進めている。</p> <p>しかし、各自治体が実際に利用している金額は、国が交付した半分くらいしか使用されていないとの報道があった。</p> <p>本町も、間伐や植林などを必要とする山林は、以前と比較し多く見受けられる。竹林なども増えているように思う。</p> <p>本町の山林に対する今後の取り組み方針について伺う。</p> <p>(1) 町土の45%を占めている山林である。国から交付される金額だけでは、大規模な山林整備など出来ない。しかし令和6年度より1人当たり年間1,000円の森林環境税が徴収される。配分される金額も増額されると考えるが、国からどのような説明がなされているのか伺う。</p> <p>(2) 令和元年より森林環境譲与税が交付されている。しかし、本町ではほとんどが積立金(基金)となっている。具体的にどのような事業に充てていくつもりなのか伺う。例えば、山林のランドデザインの立案など考えているのか。</p> <p>(3) 雑木林が竹によって枯れてくる。毎年3メートルほど地下茎を伸ばす竹は相当の勢いで広がる。本町にもそういった地域が見受けられる。竹害による報告など町にはないか、また竹の処理方法などの問い合わせなどなかったか伺う。</p> | <p>一問一答方式</p> |
| <p>2. 本町における子育て支援の取り組みについて</p> <p>人口減少が進行する中であって、少子化対策が最も重要な課題と考える。</p> <p>各自治体からの人口移動だけでは、全体の人口は変わらない。</p> <p>新たな子どもの誕生こそが大事である。結婚から出産・育児、そして子どもたちが社会に巣立つまで一貫したプランが必要だ。これを若い人たちが求めている。行政として支援していくべきものであり本町の考えを伺う。</p> | |

| 通 告 要 旨 | 備 考 |
|---|---------------|
| <p>1. アスレチックパーク構想について</p> <p>町長公約でもあるアスレチックパーク構想は、子どもから大人までの町民が期待している。現在の進捗状況及び今後の予定などについて以下、伺う。</p> <p>(1) アスレチックパーク構想について、約1年半が過ぎたが、現在の進捗状況はどのようになっているのか伺う。</p> <p>(2) 構想に予想されている内容及びスケジュールについて伺う。</p> <p>(3) 現在のファームガーデン跡地や羊牧場跡地などすぐに活用できる場所について、進めるべきと考えるが所見を伺う。</p> | <p>一問一答方式</p> |
| <p>2. かわまちづくり事業について</p> <p>現在、国と進められているかわまちづくり事業を町民の皆様の意見の反映や進捗状況、内容などについて、以下伺う。</p> <p>(1) かわまちづくり事業に町民全体の意見の集約・反映はどのように進められていくのか伺う。</p> <p>(2) 進捗状況や事業内容について、町民全体への説明（全体の事業費・イニシャルコスト・ランニングコスト）や意見交換会など今後の予定について伺う。</p> | |
| <p>3. 企業誘致について</p> <p>かわまちづくり事業とともに企業誘致の話もあるが、かわまちづくり事業が困難となった場合でも企業誘致されるのか伺う。</p> | |

| 通 告 要 旨 | 備 考 |
|---|---------------|
| <p>1. 人口増加対策について</p> <p>(1) 平成 29 年 9 月に田中町長が再選してから 6 年が経過しようとしているが、依然として人口減少が続いている。田中町政 4 期目以降の人口増加対策をどのように行い、6 年間の結果として人口増効果はあったのか、現状をどう評価しているのか、町長の所見を伺う。</p> <p>(2) 本町が今後計画している古民家再生事業やかわまちづくり事業、民間のスマートスポーツパーク事業を誘致することで、交流人口を増加させ、将来的に移住定住につなげ人口増を図っているが、効果が不確実な長期にわたる事業ではなく、短期で確実に人口増につながり即効性のある、宅地造成事業などに特化した事業を行うべきと考えるが、所見を伺う。</p> <p>(3) 移住者や各地区の住民の方々が暮らしやすいと思えなければ、将来にわたり定住していただけないと考える。定住していただくためには、他地域からの移住者を受け入れるとする町民の意識改革や各行政区維持のための行政区運営費を増額し、各行政区民や移住者の区協力費の負担を少しでも軽減することなどが必要と考えるが、所見を伺う。</p> | <p>一問一答方式</p> |
| <p>2. 財政状況について</p> <p>(1) 平成 29 年度からの田中町政 6 年間の、財政執行状況を、どのように分析し評価しているのか、町長の所見を伺う。</p> <p>(2) 平成 29 年度町債約 58 億 7,350 万円と比較し、令和 3 年度の本町町債は、約 12% (約 6 億 6,600 万円) 増の約 65 億 4,000 万円と、著しく増加している状況である。令和 5 年度予算編成にあたり、今後の事業展開によってはさらなる町債の増加が見込まれる。町の財政を圧迫し将来世代に負担を強いることにならないようにするためにも、町債削減は喫緊の課題と考える。田中町政の下で削減すべきと考えるが、所見を伺う。</p> | |

| 通 告 要 旨 | 備 考 |
|---|---------------|
| <p>1. 中粕川復興まちづくりについて</p> <p>中粕川地区の水田 55 ヘクタールを農業とスポーツ一体型の教育施設の計画とかわまちづくりの計画について所見を伺う。</p> <p>(1) 55ヘクタールは全面積民間企業が買い取りし、この計画を進めていくのか。</p> <p>(2) 土地改良区事業（前川地区ほ場整備）との整合性は。</p> <p>(3) かわまちづくりの今現在の計画内容は。</p> | <p>一問一答方式</p> |
| <p>2. (株) おおさと地域振興公社運営について</p> <p>(1) 公社の役職として、社長・総支配人・駅長の3名の経営体制であるが、2名でも経営可能では。</p> <p>(2) 道の駅2階の有効活用を考えているのか。</p> <p>(3) 西側駐車場の街灯設置の計画は。</p> | |
| <p>3. 小・中学校の空気清浄機の設置について</p> <p>6月定例会の一般質問で小・中学校の空気清浄機の設置を提案したが、町長は検討し、報告するとの答弁だった。その後、報告がない。どのように検討し、どうなったのか。5月にはコロナ感染症はインフルエンザと同様に、5類になるが、インフルエンザは冬の期間だけ、コロナウイルスは一年中感染する恐れがある。</p> <p>ぜひ、空気清浄機の設置を。 所見を伺う。</p> | |

| 通 告 要 旨 | 備 考 |
|--|---------------|
| <p>1. スマートスポーツパーク構想について</p> <p>(1) スマートスポーツパークの構想の全体計画とスポーツX誘致に関する次の課題解決 (①イグナルファームやアグリヒト (サラダボウル) 等昨年7月に冠水被害のあった2農業法人の構想地への移転計画、②農地 55 ヘクタールもの土地購入に係る町とスポーツXとの費用負担状況、③農振除外手続きや農転補助金の対応など) についてどこまで進んでいるのか伺う。</p> <p>(2) 「農業」×「スポーツ」一体型教育施設設置計画の中に、サッカー場や宿泊施設以外に町が独自に考えている施設の建設構想はないのか伺う。</p> <p>(3) 経済効果の一つに、交流人口の増加で定住化が期待できることやアスリートが就農し農業界の人手不足が解決できるなど、まちづくりの持続的発展が実現できるということを町長は力説されているが、その裏付けとなる町側の具体的な考え方についてどこまで検討されているのか伺う。</p> | <p>一問一答方式</p> |
| <p>2. 施政方針「大郷町総合計画」について</p> <p>(1) 「産業のさらなる振興で活力のあるまち」の主要施策の中で、前川地区県営ほ場整備について、スポーツ関連企業の誘致などと整合性も図りながら、令和7年度の事業採択を目標に進める考えだが、ほ場整備事業について、国・県など関連団体との調整はどこまで進んでいるのか、直近の情報について伺う。</p> <p>(2) 「観光振興施策」について、パストラル縁の郷の運営委託会社である「(株)ラトリエ」の経営状況と、令和5年度における「観光×農業」を軸とした町側の戦略について相手側(株)ラトリエとどのように協議・確認されているのか伺う。</p> <p>(3) 「町民が安心して暮らせる健康なまち」の推進について、18歳未満の国保被保険者がいる完納者に補助金として支援するのではなく、最初から均等割を免除し、納税者の負担軽減を図るべきと考えるが所見を伺う。</p> | |

| 通 告 要 旨 | 備 考 |
|---|---------------|
| <p>1. 施政方針より伺う</p> <p>(1) 町長の思い入れの強い重点施策は。</p> <p>(2) 総合計画に基づく施策で、具体的な少子化・子育て支援について、新規事業は。</p> | <p>一問一答方式</p> |
| <p>2. 支え合い助け合う地域社会の構築について</p> <p>高齢化と核家族化により高齢者のみ世帯が増加しており、ごみ出しなどの高齢者の日常を支える取り組みが重要になっている。そこで高齢者をはじめ自立が難しい人々が、安全に安心して暮らせる、支え合い助け合う地域社会の構築について、以下伺う。</p> <p>(1) 日常の買い物やごみ出しなどの支援の推進 日常の買い物に困っている高齢者などを支援するため、食料品などを自宅に届ける宅配サービスや地域を巡回する移動販売カーの運行を町と介護施設と商店などと連携し高齢者が安心して外出できるようサポートしては。</p> <p>(2) 移動式オンライン訪問診療所の普及推進 医師不足をカバーするため、通院が困難な方に対し、集会所や自宅付近へオンライン診療のための機器と看護師が乗った自動車が出向き診療することは。</p> <p>(3) 認知症の人も家族も安心な地域に 認知症の人や家族が安心して暮らせるよう、認知症の理解の促進やさらなる認知症サポーターの養成、認知症に関する相談体制の整備など必要だと考えるが。</p> | |
| <p>3. デジタルトランスフォーメーション推進の取り組みについて</p> <p>来庁者が申請書等を記入することなく、職員の聞き取りやマイナンバーカードの活用などで、簡単に効率的に手続きの申請ができる「書かない窓口」の導入をすべきでは。</p> | |

| 通 告 要 旨 | 備 考 |
|---|---------------|
| <p>1. スクールバス運行について</p> <p>大郷中学校の生徒数が減少となり、旧明星中学校と旧大松沢中学校が統合された。登下校に際してはスクールバス運行が条件となり平成20年4月1日(2008年)大郷中学校が開校され、早15年になった。</p> <p>スクールバス運行がない地域の生徒たちにもスクールバスの運行をしてほしいと強い要望があるが所見を伺う。</p> | <p>一問一答方式</p> |
| <p>2. けやき坂ガーデン団地の緊急避難路の建設を</p> <p>12月定例会にも同じ一般質問を行い、答弁は「団地の事業者が所有する団地南側の高台の土地について、災害発生時の使用承諾を得ており、大雨が予想される場合には、事前に車を移動させ、仮に県道が冠水した場合でも、外部への移動が可能となる。町道側への接続道路の整備についても引き続き要望していく」との答弁である。現状で、もし、集中豪雨が発生したら3度目の冠水になることに、住民の皆さんは大変心配している、災害を受けているこの団地に対する町の所見を伺う。</p> | |